

職場環境等要件に基づいて実施した取組について

社会福祉法人ちどり福祉会

社会福祉法人ちどり福祉会は職場環境改善等の為、以下の取り組みを行っています。

○入職促進に向けた取り組み

- ・法人の経営理念を全職員会議や制度教育で定期的に学習する等、ケア方針・人材育成方針、その実現のための施策・仕組みなどを明確化しています。
- ・初任者・実務者研修受講支援等行い、他産業からの転職者、経験者・有資格者等にこだわらない幅広い採用の仕組みを構築しています。

○資質の向上やキャリアアップに向けた支援

- ・働きながら介護福祉士等の取得を目指す者に対する実務者研修受講支援や、より専門性の高い支援技術を取得しようとする者に対する喀痰吸引研修、認知症ケア、サービス提供責任者研修、中堅職員に対するマネジメント研修の受講支援等を行っています。
- ・エルダー・メンター（仕事やメンタル面のサポート等をする担当者）制度等を導入しています。また、年に1回、全職員を対象に育成面接を行っています。

○両立支援・多様な働き方の推進

- ・独自の時短勤務制度等、子育てや家族等の介護等と仕事の両立を目指す者のための制度の充実を行っています。
- ・職員の事情等の状況に応じた勤務シフトの導入、職員の希望に即した非正規職員から正規職員への転換の制度等の整備をしています。
- ・有給休暇が取得しやすい環境の整備を進めています。

○腰痛を含む心身の健康管理

- ・介護職員の身体の負担軽減のための介護技術（ノーリフト等）の修得支援、入浴リフト等の介護機器導入による腰痛対策を実施しています。
- ・事故・トラブルへの対応マニュアル等の作成等の体制を整備しています。

○生産性向上のための業務改善の取組

- ・電子カルテ・タブレット端末等の ICT 活用や見守り機器等の介護ロボットやセンサー等の導入による業務量の縮減を進めています。
- ・高齢者の活躍（居室やフロア等の掃除、食事の配膳・下膳、送迎業務などのほか、介護業務以外の業務の提供）等による業務分担の明確化を進めています。

○やりがい・働きがいの醸成

- ・ミーティング等で職場内コミュニケーションの円滑化し、個々の介護職員の気付きを踏まえた勤務環境やケア内容の改善を進めています。
- ・近隣の小学校との交流会等、地域包括ケアの一員としてのモチベーション向上に資する、地域の児童や住民との交流を実施しています。